

インストールレスの ウイルスチェックツール

「ワクチンUSB3」

インストールレスでウイルスチェックが可能！
**Trellix(旧McAfee)製ウイルス対策エンジンを搭載した
 「USBメモリ型 ウイルスチェック&隔離・駆除ツール」**です。

**Vaccine
USB3**



Powered by
Trellix

- > 生産設備 > 研究・検査装置 > 医療機器
- > オフラインの業務用端末
- > 製品の出荷検査 > 修理返却された製品の検査

市場における課題/リスク

オフライン端末や組み込み・制御システムは、重要なビジネスプロセスの一環を構成している反面、ウイルスに対する対策が困難な場合があります。

ウイルス対策が困難な例

- ネットワークから隔離されていてウイルス定義ファイルがダウンロードできない
- ソフトのインストールが許可されていない
- システムリソースが限られている組み込み機器

USB経由のウイルス感染の危険性

ネットワークから隔離されていても、プログラムの更新やログデータの回収に使用されるUSBメモリなどでウイルス感染するリスクがあります。ウイルス感染による工場の稼働停止などのリスクを想定した対策が必要です。

オフライン端末の
ウイルスチェック
がしたい。良い
ご提案はありますか？



生産設備管理者
システム担当者様

「ワクチンUSB3」で課題を解決

製品を対象端末に接続するだけで、自動でウイルスチェックを行うことができます。モニターがない端末でも、LEDランプ搭載でウイルススキャン結果を把握可能。



ウイルス感染なし

結果は
LEDで
確認！

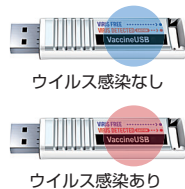
ウイルス感染あり

**1本から
購入可能！**

対象端末に接続するだけで簡単ウイルススキャン。
 スキャン方法、ログの保存方法も選ぶことができます。

1. モニターは不要/本体LEDで結果を確認

製品本体に搭載された赤と青のLEDで、スキャン結果や動作状況を確認することができます。モニターが無い端末でもウイルスの有無が一目で分かり、シンプルな運用を可能にします。



青LED	赤LED	動作ステータス
相互点滅		スキャン実行中。
●	—	スキャン終了。 ウイルスなし/ウイルスの隔離・削除が完了しました。
—	●	スキャン終了。 ウイルスあり/ウイルスの隔離・駆除ができませんでした。
—	○	プログラムエラーが発生しました。

○は点滅を示します。●は点灯を示します。—は消灯を示しています。

2. スキャン時間の大幅な短縮を可能に

前回のウイルスチェックから変更、追加があったファイルのみスキャンを行う差分スキャン機能などにより、ウイルスチェック時間の大幅な短縮を可能にします。

3. タイマースキャン機能

本製品を端末に接続しておくだけで、指定日時にウイルスチェックを行うことができる機能です。

4. スキャン方法が選べる

ウイルススキャンだけか、ウイルススキャン後に感染したファイルがあれば隔離したり削除までするのかを設定する「スキャンタイプ設定」や、スキャンする場所や範囲の設定など、対象端末に応じたウイルススキャンの方法を設定することができます。

5. スキャン結果をログとして安全に保存

ウイルスチェック結果は、ログデータとして製品本体の特別なメモリ領域に保存。その為、保存されたデータの改ざんリスクや保存する時のウイルス感染リスクがありません。

ログ情報 ※一例(一括出力も可能)

- チェックした端末の情報
- 検出したウイルスの情報
- スキャンの設定
- ワクチンUSB3の情報
- スキャン結果
- チェックした端末にインストールされているソフトウェア情報
- チェックした端末にインストールされているOSの更新プログラム情報

6. 1本で複数の端末のチェックが可能

ウイルスチェックをする対象台数に制限はありません。1本のワクチンUSBで何台の端末でもウイルスチェックすることができます。

ウイルスチェック機能付きセキュリティUSBメモリ

- 情報漏洩対策機能
- 保存するファイルのウイルスチェック機能
- 接続する機器の簡易ウイルスチェック機能

※ウイルスを持ち込まない！
 ワクチンUSBとの同時運用でシステムにおけるセキュリティ対策を強化可能。



資産管理の機能も搭載

1. 資産情報収集機能

ハードウェア詳細情報、インストールされているアプリケーション情報等を取得し、製品本体にログとして保存します。資産管理ソフトが入っていないオフライン端末に対して、資産情報収集を行うことができます。

2. オフライン端末ファイル取得機能

予め設定したディレクトリにあるファイルを、最大1GBまで本製品に自動的に保存することができます。例えば生産現場にある設備の稼働状況を記録したログファイルを収集し、生産現場の見える化に活用できます。

定義ファイルの更新について

1. 専用PC不要

専用PCや専用ソフトのインストール不要で、インターネットに接続可能なPCさえあれば、どこでもウイルス定義ファイルの更新が可能です。

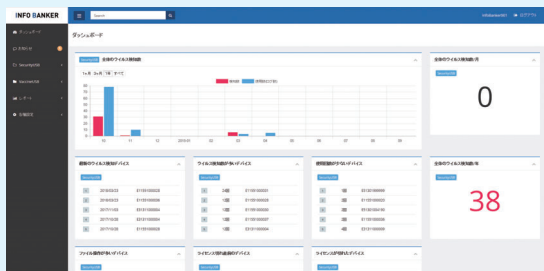
2. 定義ファイル更新時のウイルス感染防止機能

ウイルス定義ファイルをOSからは見えない領域に保存することにより、定義ファイル更新時もウイルス感染するリスクを無くしております。

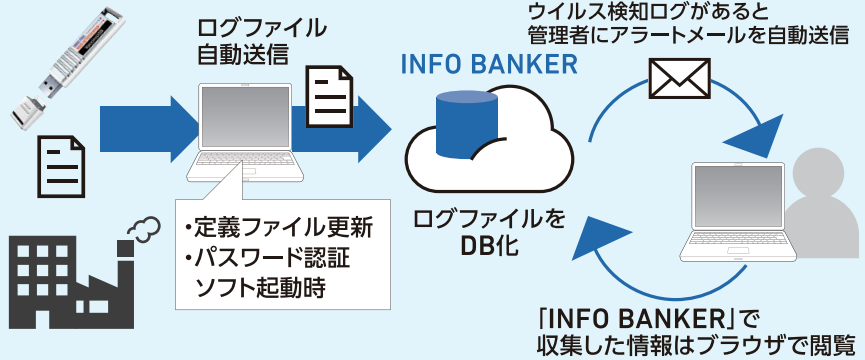
運用管理クラウドサービス「INFO BANKER」



ワクチンUSB3が出力するログを自動収集し遠隔管理するサービスです。管理者がネットワーク経由で離れた場所から確認することが可能で、ウイルス検知やデバイスの紛失といったインシデントの把握と、その後の早期対策や追跡を可能にします。



※INFO BANKER Cloudの利用には別途費用が必要となります。



INFO BANKER Cloudの 評価版お申し込みはこちら

<https://www.infobankercloud.com/>



ラインナップ

製品名	概要	ライセンス期間	型番	備考
ワクチンUSB3本体	オフライン端末用ウイルスチェックツール (Trellix/旧McAfee製ウイルススキャンエンジン搭載)	1年	HUD-MVDT31A	
		3年	HUD-MVDT33A	
		5年	HUD-MVDT35A	
ライセンス延長パック	1年延長パック ※ハードウェア保証も1年延長されます。 ※同一デバイスでのライセンス期間は最長5年です。	1年延長	HUD-MVDT31YLA HUD-MVDT31OYL	1パック 10パック

仕様

項目	内容	対応OS
ウイルススキャンエンジン	Trellix(旧マカフィー)製ウイルススキャンエンジン	Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 / 11
USB インターフェース	USB3.0 (Type A)	Windows Server 2008 SP2 / 2008 R2/ 2012 2012 R2 / 2016 / 2019 / 2022(64bitのみ)
動作環境	USB インターフェースを標準搭載したDOS/V機器 物理空きメモリ容量512MB 以上 ページキャッシュがON であること(推奨) CD-ROM ドライブが認識されること CD-ROM によるオートランが実行されること(推奨)	Windows Embedded Standard 2009/ Embedded Standard 7/Embedded POSReady 7
対応ユーザーアカウント	コンピュータ管理者/制限ユーザー ※制限ユーザー環境では以下のフォルダ以外で検知したウイルスは削除と隔離ができません。 Documents and Settings¥ログインユーザー名¥ 以下のフォルダ	CentOS 8 Red Hat Enterprise Linux 8 Red Hat Enterprise Linux 9
動作温度	0~50°C	Ubuntu Linux 16.04 ~ 18.04 *64bit(x86_64)版 Ubuntu Linux 20.04 ~ 24.04
外形寸法	79.0×18.0×9.4mm (キャップ含む)	Rocky Linux 8 Rocky Linux 9

※CPUはIntelアーキテクチャに対応しております (ARM環境には対応しておりません)。
※日本語環境以外は英語表示に自動で切り替わります。

販売元 **エレコム株式会社** <https://www.elecom.co.jp/>

大阪本社 東京支社 大阪支店 北日本支店 名古屋支店 広島支店 福岡支店 立川営業所
埼玉営業所 横浜営業所 札幌営業所 高崎営業所 金沢営業所 京都営業所 岡山営業所
熊本営業所 東京物流センター 神奈川物流センター 大阪物流センター

各支店・営業所へのお問い合わせは

0120-975-579

受付時間: 9:00~18:00
月曜日~金曜日(祝・祭日、夏季、年末年始特定休業日を除く)

●掲載されている商品名・会社名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。●掲載した商品の仕様、掲載内容については改良のため予告なく変更することがあります。

2024年11月 [HSXS24013-A03]

製品に関するお問い合わせは